

平成 30 年度第 2 回「埧町地域公共交通活性化協議会」議事録

日時 平成 31 年 3 月 27 日（水）午後 1 時 30 分

場所 埧町役場防災センター3 階 会議室

出席委員：20 名（別紙のとおり）

（進行：吉成課長）

1. 開会（吉成課長）

2. 会長あいさつ（副会長：木村澄男）

3. 議事

- ・木村副会長が議長となり議事を進めて行った。

（松本主任主事よりの説明と報告）

(1) 平成 30 年度市町村生活交通バス運行実績について

(2) 高城地区タクシー利用料金助成制度実証運行について

①高城地区タクシー利用料金助成制度実証運行の実績結果について

②ワーキンググループ検討結果と今後に方向性について

【質疑・応答】

芳賀とし子委員）こども園ができた際には、各方部の高齢者がこども園にきて交流してはと思う。その際に、こういった制度を利用して、買い物などをして自由に帰っていくようなシステムを作ってはどうか。この前、幼稚園・保育園の先生方にも話したが、先生達はあまりにも忙しく、そういった高齢者の方がきても対応できないと言われてしまった。それであれば、ボランティアなどを募ってそういうことができればと思う。子供はどんどん少なくなっていく。高齢者の方も子供たちと一緒に過ごす機会ができれば、楽しみを作ることができると思う。

まち振興課長）高齢者の方が外に出なくなる問題だろうと思う。公共交通の協議会では、高齢者福祉の部分をかためての話し合いには至っていない。タクシーの実証等を行っていきななかで、この制度を使って町中に来てお買い物をしてもらうなどを今後視野に入れていく必要があると思っている。

鈴木創一委員）交通弱者ということで、対象者は高齢者となっているが、免許を保有でき

ない学生も同じだと思うが、そのへんはどう考えているのか。

松本主任主事) 事務局としても、65 歳以上という年齢で区切らなくてもいいのではないかと
は思っている。ただ、検討が必要かと思うのでワーキンググループ等で検討事項として
いきたい。

鈴木創一委員) どうしても大人の集まりなので、自分たちのこれから先の事とか自分たち
が置かれているものでしか比較できない、目に見えてこないかと思う。共働きが多いなか
で、車の確保が難しいというお子さんもいらっしゃると思う。その辺も善処して頂きたい
と思う。

代理出席熊野宏昭氏) 年齢別の使用状況は調べているのか。制度自体が、免許の返納を促
すような仕組みであれば、年齢が高くなるほど自己負担額が安くなるような制度もいいの
ではないか。90 歳以上の方は無料にするとかであれば、より免許返納も促進できるの
ではないだろうか。

事務局) 登録者については、80 代が 1 番多く 5 割を占めている。一番多くご登録いただい
たのは、80 歳～84 歳の 25 名。

代理出席熊野宏昭氏) 地域別以外にも年齢ごとに自己負担額を変えることも検討頂ければ
と思う。

田子富子委員) 周知を徹底させる方法として、健康福祉課が中心となってやっている高齢
者が集まるサロンがある。横のつながりを大切にして周知して行って欲しい。

木村澄夫議長) 16 か所～18 か所、サロンがある。特に、女性が集まる。

石井久雄委員) 今年度は、カーリンコンの大会があった。埴町も横の連携を強めていかな
くはさびれていってしまう。真名畑や矢塚から産業祭に来る人がどれだけいるのだろう
か。

芳賀とし子委員) 町会議員や民生委員の方々に率先して周知して頂いたりして、みんな
で危機感をもって考えて話し合っとうにかしていかなければならない。

木村澄夫議長) 利用率は良かった方なのか。

松本主任主事) アドバイザーの吉田樹先生からは良かった方だと評価頂いている。

遠藤課長補佐) 平成 31 年度の方向性だけ意思決定をして頂きたい。全町でのタクシー助成制度実証運行でよろしいか決めて頂きたい。

星稔男委員) 高城地区で 65 歳以上の高齢者の内訳が知りたい。

松本主任主事) 661 人の内訳だが、伊香が 127 人、植田が 160 人、真名畑が 85 人、台宿と稲沢が 289 人となっている。

木村澄夫議長) 方部別に利益が違うことに配慮する必要があるのでは。

松本主任主事) 今後笹原地区や常豊地区でも行っていくとなった際には、笹原地区片道で 5000 円～6000 円かかるところもあるので、ワーキンググループでは負担額が一律 800 円でいいのかという議論になった。そこで、負担額を地区別で変えて来年度はやってみてはどうかとの話になった。600 円から初めて、900 円、1200 円、1500 円と地区によって段階的に変えて実証運行をやっていききたいと事務局では考えている。

木村澄夫議長) よろしいか。

異議なしで承認された。

4. その他

(1) 会長の退任について

吉成課長より小松利顕会長が副町長の任期満了により、退任となる。新しい会長については第 1 回協議会にて皆様にお諮りしたい。

(2) タクシー利用料金助成制度実証運行の結果公表について

6 月の広報にて公表する旨を通知した。

(3) 棚倉・塙線の廃止要望について

棚倉町から白河・棚倉線廃止に伴い、棚倉・塙線の廃止要望があったが今後検討していきたい旨通知した。

(4) 平成 31 年度第 1 回塙町地域公共交通活性化協議会の開催について

4 月末から連休明けに協議会を開催したい旨通知した。

5. 閉会 (吉成課長)